

## 第27章 地域編③：中部ジャワ州

### 1. 地域概要

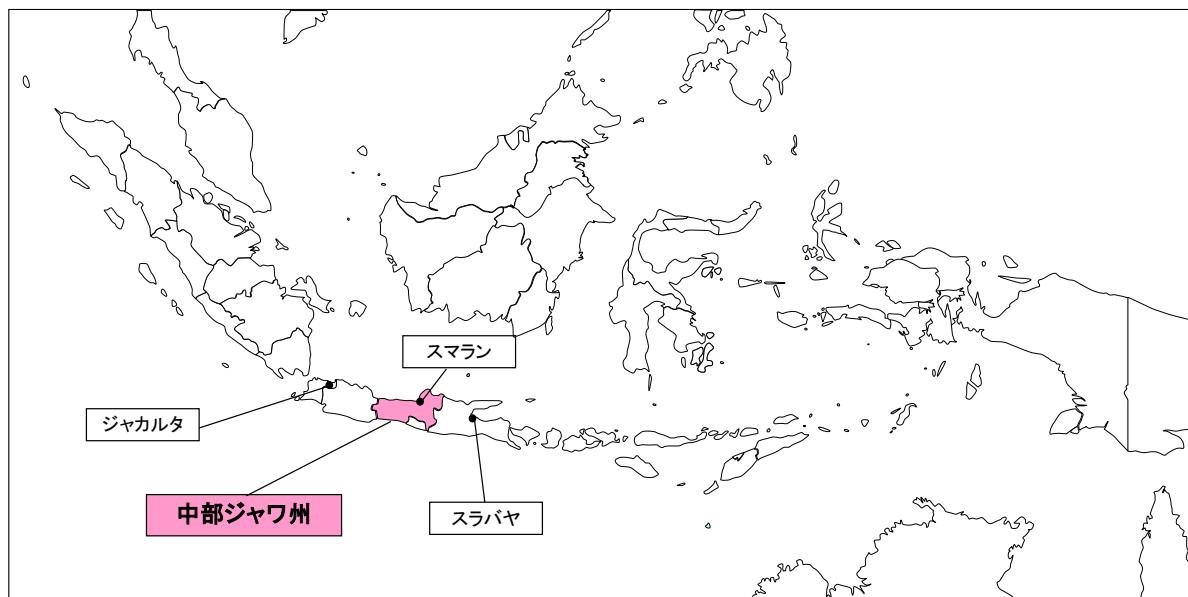
#### (1) 概要

##### ①インドネシア国内における経済的地位

中部ジャワ州は、首都ジャカルタ・西ジャワ州と、第2の都市スラバヤ（東ジャワ州）を結ぶ、ジャワ島の中央にある（図表27-1）。29県、6市に分けられており、ジャワ島の面積の25%を占める。人口は3,789万人と全国の13.5%を占める。州都スマランはタンジュンウマス港を擁する。また、中部ジャワ州に囲まれているジョグジャカルタ特別州の古都、ジョグジャカルタには、世界文化遺産にも登録されているボロブドゥール寺院（仏教遺跡）が立地しており、多くの観光客を集めている。

ジャワ島西部のジャカルタや同島東部のスラバヤから距離があり、また、同地域には、日系企業主導の工業団地がないため、日系企業の進出のハードルはやや高くなっている。

図表 27-1 中部ジャワ州（地図）



（出所）白地図専門店（三角形）より作成

##### ②工業団地・日系企業進出動向

2023年の中部ジャワ州へのFDI総額（実行ベース）は15.6億ドルで、全国のFDIに対する構成比は3.1%となった。西ジャワ州や東ジャワ州に比べ、中部ジャワ州に進出している日系企業は少ない。電源開発、伊藤忠商事が出資する石炭火力発電所、バタン発電所が2022年9月に商業運転を開始している。2025年には中部ジャワ州バタン県にバタン・インドウストロポリス経済特区（SEZ）が開設された。本経済特区は鉱物資源の下流化を後押しする役割が期待されており、製造業や物流、観光など複数の産業クラスターを包含するインドネシア最大級の経済特区となる。

## (2) 進出日系企業から見た事業・生活環境やコスト

中部ジャワ州は安価で豊富な労働力が魅力であるが、日系企業の進出件数は少ない。駐在員の子女の学校や病院の環境など、西ジャワ州や東ジャワ州と比較すると、生活面でのハードルが高い。

### ①インフラ・物流

#### 【空港】

中部ジャワ州には 2 つの国際空港がある。北部スマランにあるアフマド・ヤニ国際空港（通称スマラン空港）と、中部スラカルタ（ソロ）にあるアディスマルモ国際空港であり、2021 年に運用を開始したスティルマン空港は国内線のみを有する空港である。アフマド・ヤニ国際空港は 2018 年 6 月から新ターミナルの供用が開始した。2024 年の 1 年間の空港利用者数は 113 万人とされている。690 万人。

#### 【港湾】

中部ジャワ州には 2 つの国際港、タンジュンウマス国際港（通称スマラン港）とインタン港（チラチャップ）がある。前者は拡張工事により、荷役処理能力を年間 80 万 TEU まで拡張している。後者も近隣の工業団地への企業の進出が進んでいることから貨物取扱量が増加している。

### ②労働事情

#### 【人材】

2024 年の中止ジャワ州の人口は 3,789 万人で（全国の人口の 13.5%）、全 38 州の中で西ジャワ州、東ジャワ州について 3 番目に人口が多い州である。失業率は 2024 年 8 月が 4.78% であり、ジャカルタの 6.21%、西ジャワの 6.75% と比較すると低い水準となっている。温厚でのんびりした土地柄のため、定着率は高いが仕事の効率性に課題があるようだ。

#### 【賃金】

中部ジャワ州の 2025 年の月額最低賃金は 217 万ルピアである。ジャカルタ特別州（540 万ルピア）の 4 割弱の水準であるなど、その水準は全国でも低い方に位置する。近年はジャカルタ特別州や西ジャワ州との賃金格差が広がったため、中部ジャワ州の人工費の安さを求めて、縫製業を中心とした労働集約型産業の工場が中部ジャワ州に移転する動きも見られる。

### ③生活環境

工業団地のほとんどが州都スマラン近郊に位置する。生活にかかるコストは、ジャカルタと比較すると安価であり、ジェトロの調査によれば駐在員用住宅の借り上げ料も 3 分の 1 程度で済むようである。

同市には日本人学校がないため、駐在員の児童はスマラン・インターナショナル・スクールに通っているようだ。また、2017年にはスマラン日本語補習授業校が月2回の授業を開始した。市内にはショッピングモールが数軒立地しており、和食や洋食のレストラン、カフェなどが展開している。2019年10月には市内の商業施設にユニクロが出店した。医療面では、市内には24時間救急対応している比較的大規模な病院もある。しかし、医療水準は決して高くなく、受診にはインドネシア語の通訳が必要となるため、重症の場合はシンガポール（直行便を利用して片道2時間程度）の日本人医師が在籍するクリニックを受診する場合が多い。

なお、2025年にインドネシア都市計画協会が各主要都市の住民に対して実施した調査によると、経済、社会、文化に関わる28項目について、住民の満足度が最も高かったのは中部ジャワの古都スラカルタ（ソロ）となった。スラカルタはジョグジャカルタの北東55kmほどの所にあり、ジョコ元大統領の出身地である。

## 2. 主要工業団地

中部ジャワ州に立地する主要工業団地を以下の表にまとめた。2025年3月20日、インドネシア政府は中部ジャワ州バタン県に整備した「バタン・インドウストロポリス経済特区(SEZ)」(Industropolis Batang SEZ)の開設式を行った。政府は今後5年間で計75兆ルピア(約6,750億円)の新規投資と5万人の雇用創出を目標に掲げており、同SEZをインドネシア産業高度化の重要なプロジェクトとして位置付けている。

No.	工業団地名	Address
1	AVIARNA	Jl. Gn. Kelir Raya, Karanganyar, Semarang, Central Java
2	Industropolis Batang SEZ	Jl. Tol Semarang -Batang KM 371, Ketanggan, Gringsing, Batang, Jawa Tengah 51281
3	Kendal Industrial Park	Jl. Raya Arteri KM 19 Brangsung, Kec. Brangsung, Kab Kendal, Jawa Tengah
4	Wijaya Kusuma Industrial Estate	Jl. Raya Semarang - Kendal KM 12, Semarang, Jawa Tengah

(出所) JETRO「インドネシアの工業団地・SEZ情報」